



# ペン

2020年2月1日発行  
(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

891-0113  
鹿児島市東谷山2-33-13  
TEL 099-268-2084  
FAX 099-284-5738

E-Mail: taniyama-cc@lagoon.ocn.ne.jp URL: http://www5.ocn.ne.jp/~tycc/

発行人： 頭島 光 神父 編集委員： 太田 勇 二郎 岸 誠 之 助 上原 敬 子 上 釜 照 美

## 「すべての命を守るために」

皆さん、私たちはこの4月までの間、しばらくの時間が与えられています。意味は、その間に私たちは黙想の時を迎えられるということです。新年度に向けて、この時期にあって、速足で歩いていくのではなく、しばしこの勇む足を止め、静かに自分の足をとどめて振り返ってみることで、それだけでも十分な黙想のときを感じられるからです。「脚下照顧」という言葉を知っていますか。字義通り、まず自分自身を見直せば、私が「すべての命を守るために」何ができるか、見えてくるかもしれません。そして、どんな「はじめの一步」を標すことができるのか、ともに考えたいのです。

### ◆「妨げてはならない」

平和を願うことはすべての人の共通の願いです。権力やお金だけでは、決して平和は実現しません。そのことはみな初めから分かっていたのです。だから、どんな人であっても排除しないようにしましょう。心の中でも除外したり、排斥したりしないよう心がけましょう。愛の心ですべてを許し、和解する心を常に保ちましょう。イエス様は弟子たちに、こう言っておられます。「子どもたちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない」と。排除する心、排斥する心は全く不要物です。「あなたをまず第一に大切にしたい」。ここからはじめの一步をしるしましょう。そのとき、自分の中で何かが変わります。



### ◆「喜び、感謝し、祈る人」となる

今日という日を与えて下さった神に感謝しましょう。その感謝をもって喜びながら祈ることができれば、これほど幸せなことはいないでしょう。パウロは言っています。「わたしはあなたがたのことを思い起こす度に、わたしの神に感謝し、あなたがた一同のために祈る度に、いつも喜びをもって祈っています」(フィリ

ピ 1:3-4) と。パウロが、この手紙を書いている状況は、実は福音のために監禁された中でのことでした。つまり、本当に重要なことは、自分自身が見抜く力を身に付けること」です。パウロは、どんな時も自分を見失いことなく、常に冷静に事の本質を見極め、神の愛の豊かさを見出しえたので苦難を耐え抜くことができたのです。

### ◆時の徴をみつめて

わたしたちは、教皇様の来日に応えた今こそ、「時の徴」を再度、見つめ直しましょう。そして第一に大切にすべきお方が主なる神ということに気付きましょう。そして、あなたが第一に思う神が何を見ておられるかを精査してください。神のその眼差しが見つめている方向に、私たちも振り返って見つめ直してみましょう。そこに、私たちが見るべき「時の徴」があります。その方向に向かって新しい一步を記しましょう。神から来る愛の力が、私たちを助けます。貧しい人、苦しむ人、悩む人、悲しみに打ちひしがれている人は、いつもあなたの近くにおいて、皆を一つにまとめて下さるのです。

主任司祭：トマス頭島光 神父

今月の聖人から

## アガタ殉教者

2月5日

聖アガタは、シチリア島のカタニアの貴族の家に生まれた。教養もあり、大変美しかったアガタは、島の知事から結婚を申しこまれたが拒否したため怒りをかい、キリスト教徒であった彼女は法廷に引き出された。当時はローマ皇帝によるキリスト教弾圧が激しく、信仰を捨てさせるためアガタは乳房を切り取られるという拷問を受けた。衰弱しきってもなお祈り続ける彼女のところに聖ペトロが現われて励まし、奇跡的に傷が治ったといわれる。決して信仰を捨てなかった彼女は、ついに炭火と焼けつく石の上を引きずられ、牢獄の中で息を引き取った。



アガタは、絵画に乳房を皿に載せた美しい女性として描かれている。後に 大聖グレゴリオ (9月3日 参照) も聖女をたたえ、彼女を記念してローマに聖堂を建てた。

エトナ火山が爆発したとき、彼女の遺物によって町を救ったと伝えられることから、火災予防の守護の聖人ともされている。※他の国では、2月5日に祝われるが、日本ではその日に「日本 26 聖人殉教者」を祝うため、6日に祝われる。

### 典礼一口メモ

典礼はミサだけではありません。確かにミサ聖祭は典礼の頂点であります。頂点であるということは、その周りに、あるいはその底辺に、キリスト信仰を支える日々の祈りがなければなりません。それが「教会の祈り」です。バチカン公会議後に新たに編纂されたこの祈りの本は、聖書並みのお値段で、なかなか手が届かないと思うでしょう。しかし、信仰を支える祈りなくして、どうして聖書を、また神の言葉を理解できるのでしょうか。「教会の祈り」は、まさにその神の言葉で祈れるように編集されています。朝昼晩は勿論、読書課の祈り、寝る前の祈りを入れると、1日に5回、祈ることになります。イスラム教だけではありません。ユダヤ教もすべて祈らない宗教が本来ありません。皆さん、祈りましょう。

## 「プラス思考で愛し合きましょう」

私たちは南アフリカのネルソンマンデラのことについて知っていると思います。彼は投獄され、刑務所で拷問を受けました。彼はもともと普通の人でしたが、最終的に彼は釈放され、南アフリカの大統領になりました。彼が釈放された後、彼を投獄した敵、彼を苦しめた人々を決して憎むことはありませんし、彼らを許しました。マンデラは、私たちを憎んでいる人たちをプラス思考で愛することまで私たちに遺贈しました。

愛は、人間が最も表現する言葉です。愛の行為は、私たちが愛されているか愛されていると感じるために行われ、その逆ではありません。敵を愛することは簡単なことではありません。人生経験は、私たちが憎む人々に優しさと愛を与えることは難しいことを示していると思います。私たちに危害を加えることを好む友人を愛することは、私たちにとってどれほど難しいことでしょうか。しばしば私たちが失望させる家族をどれほど愛し愛するのでしょうか。苦しみを引き起こした人々を許すことはどれほど難しいのでしょうか。しかし、ここでイエス様が私たちにもっと愛することを敢えて求めているのです。敵を愛しています。友人を愛することは普通です

が、相手を受すた行為です。そして、私たちは、愛で喜びのメッるために呼ばす。異常な愛、くを与えることです。真のイエる人たちはプラベきだと思いま



ることは並外れて、信者とし誠実で無条件のセージを宣言すれ、送られまいつもよりも多ができる愛なのス様に従っていスの愛を与えるす。信者として

愛することはプラス思考でなければなりません。プラス思考で愛することはユニークであり、それがイエス様を信じている人々の生活のアイデンティティではないでしょうか？愛するとは、相手のことを忍耐することだということです。私たちは愛するというと、自分の好きな人、気の合う人、友達を積極的に愛することとして考えがちですが、ここで教えられている愛は、むしろ気に入らない相手、対立する相手に対する忍耐であり寛容なのです。

皆さん、イエスキリストを信じる信仰をしっかりとってこの世を生きる時、私たちは、敵に囲まれ、攻められるような状況に陥ること、人々に憎まれ、追い出され、ののしられ、汚名を着せられる、つまり人々がまさに敵となってあなたがたを憎み、悪口を言い、侮辱することもあるかもしれませんが、信者として私たちはプラス思考を持っているならば、そのことによって誰でも愛することが出来、善いことをするようになり、誰のためにも祈ることができると思います。イエス様は今、私たち一人一人をもこのプラス思考で愛することへと招いて下さっているのではないでしょうか。この招きによって私たちは、敵を愛する者へと変えられていくのです。ですから、プラス思考で愛し合しましょう。このために、いつもイエス様の導きと恵みを祈り求めたいと思います。

ドンボスコ神父

令和二年 谷山教会 2月の予定と祝日表 (2/1~2/29) 西暦2020年

日時	典 礼 と 行 事	朗読奉仕	掃除	班会等
2月1日 (土)	19:00 主の奉献のミサ		(6)(7)	(6)(7)掃除後教会
<b>2日 (日)</b>	<b>祝日 主の奉献</b> 6:30&9:00	上原、上釜		
3日 (月)	記念日 福者ユスト高山右近殉教者 6:30 朝ミサ			
4日 (火)	6:30 朝ミサ			
5日 (水)	祝日 日本26聖人殉教者 19:00 召命ミサ			
6日 (木)	記念日 聖アガタ乙女殉教者 6:30 朝ミサ 18:30 典礼委員会			
7日 (金)	19:00 初金ミサ			
8日 (土)	19:00 年間第5主日のミサ		(8)(9)	(8)(9)掃除後教会
<b>9日 (日)</b>	<b>6:30&amp;9:00 年間第5主日</b>	村山、増田あ		
10日 (月)	記念日 聖スコラスチカ乙女殉教者 6:30 朝ミサ			
<b>11日 (火)</b>	世界病者の日 6:30 朝ミサ	㊦ 国民の祝日(建国記念の日)		
12日 (水)	19:00 召命ミサ ミサ後 求道者勉強会III-11			
13日 (木)	6:30 朝ミサ			
14日 (金)	記念日 聖チロ隠棲修道者 聖オジオ司教 6:30 朝ミサ			
15日 (土)	19:00 年間第6主日のミサ		(10)	(10)掃除後教会
<b>16日 (日)</b>	<b>6:30&amp;9:00 年間第6主日</b>	源元、菅		
17日 (月)	6:30 朝ミサ			
18日 (火)	6:30 朝ミサ			
19日 (水)	19:00 召命ミサ			
20日 (木)	6:30 朝ミサ			
21日 (金)	6:30 朝ミサ			
22日 (土)	祝日 聖ペトロの使徒座 19:00 年間第7主日のミサ		(1)	(1)掃除後教会
<b>23日 (日)</b>	<b>6:30&amp;9:00 年間第7主日</b> 10:00 司牧評議会	塩貝、岸		
<b>24日 (月)</b>	6:30 朝ミサ	㊦ 国民の祝日(天皇誕生日) 振替休日		
25日 (火)	6:30 朝ミサ			
26日 (水)	灰の水曜日 19:00 (大斎、小斎) 灰のミサ ミサ後 求道者勉強会III-12			
27日 (木)	6:30 朝ミサ			
28日 (金)	6:30 朝ミサ			
29日 (土)	19:00 四旬節第1主日のミサ		(2)(3)	(2)(3)掃除後教会

奉納は掃除当番班が行う

二月の行事当番は八・九班

ロザリオの祈り	[毎週(火) 10:00]	4日、 <b>11日</b> 、18日、25日
レジオ・マリエ	[毎週(水) 14:00]	5日、12日、19日、26日
聖書と教理-I	[毎週(木) 15:00~16:30]	6日、13日、20日、27日
聖体礼拝	[毎週(木) 13:30~14:30]	13日、20日、27日 (6日はサビエルで7:00)
聖書と教理-II	[毎週(金) 9:00~10:00]	7日、14日、21日、28日